

2023 年度 コンプライアンス メッセージ

コンプライアンスを最優先と位置付けておりますが、残念ながら、依然として違反が発生しています。全員が、自分事として以下の内容をよく理解し、コンプライアンスを最優先に業務を遂行することを今一度要請します。今年度のメッセージとして、以下の3点をお伝えします。

1. 一人ひとりが業務の意味を理解し、誠実かつ公正に業務を行う

業務の意味を理解せず前例踏襲で漫然と業務を行ったり、ルールを逸脱した安易な判断により、不正を行ってしまったという事例が発生しています。コンプライアンス違反は、お客様や社会からの評価、会社の業績等に取り返しのつかない影響を与えることになるので、絶対に起こしてはいけないという意識を持って下さい。今一度原点に立ち返り、業務の意味を理解し、誠実かつ公正に業務に取り組んで下さい。

2. 初動が肝心

内部通報や内部統制システムにより、違反はいずれ発覚することになります。皆さん自身が違反に関わってしまった、若しくは、違反を見聞きした場合は、直ちに上司・監督者へ相談して下さい。また、上司・監督者に報告することがためられる場合は、他の管理者、コンプライアンス部門、内部通報窓口へ連絡下さい。皆さんの素早い初動が、影響を最小限に留めることになります。通報してくれた方の利益は必ず守り、不利益が発生しないようにしますので躊躇なく連絡下さい。

3. 双方向コミュニケーションを推進する

一人一人の「自立(自律)的」な行動で、全員が協力しあい取り組むことで、「壁のない風通しのよい組織」になるものと考えます。特にリーダーは一方的な主張を慎み、メンバーの考えに耳を傾け、相手の立場を尊重し行動するよう心掛けて下さい。職場のメンバー全員が何でも言い合える風通しのよい職場作りに向け、闊達な双方向のコミュニケーションを推進下さい。

2023 年 7 月 12 日

物流・冷熱・ドライブシステムドメイン ドメイン長

三菱重工サーマルシステムズ株式会社 取締役社長

佐々倉 正彦